

郡山女子大学

家政学部 食物栄養学科

食物栄養専攻

Q. 編入を考えたのは、いつからでしたか？また、その理由を教えてください。

聖母で学んでいく中で、将来疾患を有する方を支えたいという思いが強くなり、編入を考えた。

Q. 編入までのプロセスを具体的に教えてください。また、ガイダンスはいつ、どのような内容でしたか。

1年生の時から編入を視野に入れていたため、進路相談会やオープンキャンパスに積極的に参加した。

Q. 実際の学習指導は、いつから、誰にどのような形で指導されましたか。

栄養士実力認定試験から改変して出題されるとわかっていたため、過去問題を多く解いた。わからないことを先生に聞き理解を深めた。

Q. 編入対策で努力したことは何ですか。具体的にどのような勉強をいつからしましたか。

学科の試験の点数をしっかりとれるよう過去問題を毎日解いた。

Q. 聖母の学びで力になったことはどんなことですか。

日常的に勉強することで、定着することを学んだ。

Q. 先生のアドバイスで役に立ったことはどんなことですか。

今まで学習してきたことを思い出して、本番は緊張せず自分の力を出すことができた。先生は自分を鼓舞してくれる言葉をくれるので、その言葉を思い出した。

Q. ①大学（短大）受験の時の気持ち・②短大入学時（学生生活）の気持ち・③編入試験前の気持ち・④合格した時の気持ちを教えてください。

①栄養士になるために頑張りたい。

②栄養の知識を学んでいく中で、管理栄養士に挑戦したいと思うようになった。

③管理栄養士として疾患を有する方を支えたい思いをしっかりと伝えよう。

④自分が考えていることがすべて伝えることができてよかった。

Q. これから桜の聖母短大に入学する、または桜の聖母短大から編入を目指す後輩に伝えたいことは何ですか。

聖母では栄養の基礎を学び、実習などで実践し自分の経験を積み重ねることができるので充実した大学生活を送ることができると思う。編入を視野に入れている方は、実習で忙しくなる前に余裕を持って学習を進めておくとよいと思う。